



2020年12月24日

株式会社自律制御システム研究所

株式会社エアロジーラボ

ACSLとAGL、物流・インフラ点検等の国産ハイブリッドドローンの社会実装に向けて連携開始 —長時間飛行・長距離飛行が可能なドローンの開発—

[株式会社自律制御システム研究所](#)（所在地：東京都江戸川区、代表取締役社長 兼 COO：鷲谷 聡之 以下「ACSL」 証券コード 6232）と[株式会社エアロジーラボ](#)（本社：大阪府箕面市、代表取締役：谷紳一 以下「AGL」）は、AGLが開発した最大飛行時間180分、最大飛行距離120km、最大ペイロード10kgのハイブリッドドローン「Aerorange pro」に活用されているハイブリッド技術を活用したドローン機体の開発・製造委託契約を締結します。本契約により、AGLはハイブリッド技術を用いたドローン開発のノウハウを提供し、ACSLは自社開発にとどまらず他社との連携を積極的に行うことで要素技術開発から製造・販売までのバリューチェーンを構築していきます。これにより、長時間飛行・長距離飛行が可能なドローンを提供できるようになり、ドローン産業の発展に貢献してまいります。

ドローンは、日本における少子高齢化に伴う様々な社会問題解決のためのロボティクス技術の一つとして注目されています。ドローンの活用は、物流・インフラ点検・災害分野において特にニーズが増えており、社会実装への期待が高まっています。しかしながら、多くのドローンに使用されているバッテリーは、飛行時間が長くても30分程度であり、それ以上長く飛行させるにはバッテリーを交換しなければいけないことから、長時間飛行・長距離飛行が難しいという課題がありました。

ACSLは、2020年8月発表の中期経営方針「ACSL Accelerate FY20」において、2022年度の都市部での目視外飛行（Level4）の実現を見据えた、産業用ドローンの社会実装を推進しております。すでに目視外飛行での物資輸送の実証経験や、風力発電機等のインフラ点検の実績を有していますが、ドローンの社会実装を進める上で、長時間飛行・長距離飛行が可能なドローンの開発が重要であると考えておりました。

AGLは、エンジンとバッテリーのハイブリッド技術を活用することで、最大飛行時間180分、最大飛行距離120kmを可能とするハイブリッドドローン「Aerorange pro」の開発を進めております。「Aerorange pro」の開発において、ACSLはAGLに対して独自のフライトコントローラーを開発・提供しておりましたが、本契約により連携を強化し、ACSLはAGLのハイブリッド技術を用いた機体開発を進めることで、長時間飛行・長距離飛行が可能なドローンの社会実装を目指してまいります。

また、ACSLは国土交通省が設定する最大離陸重量25kg以上のドローン飛行許可を取得し、国内物流領域でのハイブリッドドローンの社会実装を加速させるとともに、東南アジア等海外での利用拡大を進めてまいります。



写真) 目視外飛行での物資輸送の実証経験を多数有するACSLの物流用ドローン (ACSL-PF2)

◆ACSLについて

ACSLは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AIのエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

*株式会社自律制御システム研究所 会社概要は<https://www.acsl.co.jp/company/>をご覧ください。

◆エアロジーラボについて

株式会社エアロジーラボ (英:AeroGLab)は大阪府箕面市に拠点を置くベンチャー企業です。UAV(無人航空機)の開発、設計、製造、販売、空中撮影、各種映像作成等を行っています。ガソリンエンジンジェネレータを用いたハイブリッド技術を搭載したドローンを開発し、最大積載量は15kg。2018年12月岡山県和気町での実証実験では、全長10.2kmのコースを無給油、バッテリー交換無し、自律飛行(着陸時のみ1部マニュアル操作)で5kgの日用品をのせて計8日間で13往復にのぼる実証を行いました。

*株式会社エアロジーラボ 会社概要は<https://aerog-lab.com/>をご覧ください。



【本件に関するお問合せ先】

株式会社自律制御システム研究所（ACSL）

担当：廣嶼（ひろしま）

Tel: 03-6661-3870 Email: sales@acsl.co.jp

株式会社エアロジーラボ

担当：社長室 谷所（たんじょ）

Tel: 072-722-3350 Email: aka-tanjo@aerog-lab.com

※本プレスリリースはACSLとAGLとの共同プレスリリースとなります。